



東海旅客鉄道株式会社

常務執行役員

新幹線鉄道事業本部長

辻村 厚 様

第9回 富士地区（富士市・富士宮市）

# 要 望 書

令和7年3月17日

日頃より、富士市・富士宮市が位置する富士山南西麓エリアの地域経済の活性化に貢献していただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当地域では、2013年に富士山が世界文化遺産に登録されて以降、富士山本宮浅間大社周辺の整備、富士山と地域資源をつなげた観光誘客施策の実施など、富士山をいかした観光振興に取り組むとともに、東京圏と当地域間のアクセスの良さをいかした移住・定住の促進や関係人口の創出に取り組んでおります。

国では、新しい地方経済・生活環境創生本部を立ち上げ、都市も地方も、安心・安全で心豊かに暮らせる持続可能な地域経済社会を創るため、これまでの成果と反省を活かし、地方創生2.0として再起動させ、人口減少対策につなげるとしています。

新富士駅の更なる利便性の向上は、当地域の魅力を高め、地域外から多くの人を呼び込むものであることから、国の目指す、安心して働き、暮らせる地方の生活環境の創生や東京一極集中のリスクに対応した人や企業の地方分散などに大きく寄与するものと考えております

つきましては、何とぞ、当地域の状況を御賢察いただき、特段の御配慮を賜りたく、次の事項につき要望いたします。

## 1 新富士駅への「こだま号」停車本数の増便について

新富士駅に停車する「こだま号」は、国内外からの来訪者や、首都圏に通勤・通学をしている住民等にとりまして、利便性が高く、広域的に移動するための不可欠な交通手段となっております。

特に、始発便の時間の繰上げや最終列車の時間の繰下げなどによる朝・夕の停車本数の増便は、通勤者やビジネスによる来訪者にとって、更なる利便性の向上につながるとともに、当地域において取り組んでいる関係人口の拡大や移住人口の増加に大きく寄与するものと考えております。

このような中、令和6年3月のダイヤ改正におきまして、新富士駅の下り始発の時刻が約40分繰り上げとなり、静岡駅での「ひかり号」への乗り換えで新大阪駅へ1時間以上早く到達できるようになりました。新富士駅の利便性向上へ格別な御配慮を賜り、厚く感謝申し上げます。

引き続き、首都圏への通勤通学者の多い上り線につきましても、「こだま号」始発便の更なる時間の繰上げを実現いただけますよう重ねてお願いするとともに、下り線の最終便の時間の繰下げ、午前8時台の新富士駅への停車本数の増加をはじめとする新富士駅への「こだま号」の停車本数の増便を要望いたします。

## 2 新富士駅への「ひかり号」の停車について

現在、新富士駅に停車する列車は「こだま号」のみであります。首都圏を始め、九州、関西及び中京方面からビジネス客や観光客が当地域に多く訪れております。

このため、速達性に優れた「ひかり号」の停車は、利用客の利便性の向上や、首都圏等との広域交通ネットワークの強化とともに、当地域の魅力向上に大きく寄与いたしますので、新富士駅に「ひかり号」を停車していただきますよう要望いたします。

## 3 身延線の富士駅から新富士駅までの延伸について

身延線は、地域密着型鉄道として沿線住民にとって不可欠な公共交通であるとともに、世界遺産である富士山や富士山南西麓エリアに来訪される観光客の圏域内の足としても重要な路線であります。

この身延線と長距離輸送に優れた新幹線が結び付くことは、鉄道ネットワークの拡充により、利用客の増加や地域の活性化につながるものと考えておりますので、身延線の富士駅から新富士駅までの延伸を要望いたします。

また、身延線の延伸には、多額の費用が掛かることから、早期の実現は困難であると認識しておりますので、暫定的な措置として、令和6年3月のダイヤ改正により減便となった身延線と新幹線停車駅の三島駅間及び静岡駅間の直通列車の運行をお願いいたします。

#### 4 新富士駅「ＪＲ全線きっぷうりば」における有人窓口の増設について

新富士駅「ＪＲ全線きっぷうりば」について、令和６年３月より有人窓口が一か所となりました。

新富士駅では、ビジネス客や観光客を中心に切符購入者が多く、そのうち高齢者・外国人や在来線への乗り継ぎなどは券売機ではなく、係員と対話をしながら購入を希望する方が多いため、窓口が一か所になったことにより日常的に混雑しており、売場の室外で待つ方も目立つ状況となっております。

このような状況を改善するため、「ＪＲ全線きっぷうりば」における有人窓口について、これまでどおり二か所にて御対応いただきますよう要望いたします。

#### 5 ＪＲ東海ツアーズ新富士支店の跡地の有効活用について

ＪＲ東海ツアーズ新富士支店は、令和４年３月をもって閉店し、以降閉ざされたままとなっております。

駅構内の富士山口近くの好立地をいかし、来訪者にとって有意義で印象に残る利用方法を検討いただき、より魅力的な駅となるよう有効活用していただきますよう要望いたします。

## 6 地域の土産物店特産品センターの今後の取り扱いについて

新富士駅構内に店舗している特産品センターは、市や商工会議所も関わり、地元の多くの企業の協力の下、駅の開業当初から30年以上にわたって営業を続けてきております。

来訪者に当地域の魅力を広く発信するため、採算のみに捉われず当地域の銘菓や特産品、富士山土産などを広く取り揃えており、観光振興及び地元産業への貢献の両面で重要な役割を果たしていると考えております。

今後、売店の改修等が行われる場合においても、特産品センターの設立経緯や存在意義を十分に御理解いただき、当地域の特産品の取り扱いに関し、特段の御配慮をお願いいたします。

令和7年3月17日

富 士 市 長 小 長 井 義 正



富 士 宮 市 長 須 藤 秀 忠



富 士 市 議 会 議 長 小 池 智 明



富 士 宮 市 議 会 議 長 諏 訪 部 孝 敏



富 士 商 工 会 議 所 会 頭 浅 見 祐 司



富 士 宮 商 工 会 議 所 会 頭 河 原 崎 信 幸



富 士 市 商 工 会 会 長 川 口 修



芝 川 商 工 会 会 長 佐 野 利 明

